

グループ経営時代の組織改革

- 持株会社化とシェアードサービスの推進 -

参加のおすすめ

連結ベースでの業績開示やIRが定着するなど、企業経営においてグループ経営という視点はもはや不可欠であります。

特に、グループ経営を効果的に行うために、本社機能のあり方は、従来の中核会社中心の本社から、グループ全体最適を実現するための本社へとパラダイムシフトが進んでおり、グループ本社の強化と効率化は、ますます重要な経営課題となっております。

本セミナーではこのような状況を踏まえて、近年注目度の高い持株会社制度とシェアードサービスを中心に、基本的な考え方と推進方法を解説いたします。

本セミナーにご参加いただき、貴社グループ経営の推進のためにご活用いただければ幸いです。

日時

平成18年10月20日(金) 13:30～17:00(13:00受付開始)

会場

㈱日本総合研究所 本社1階セミナールーム(東京都千代田区一番町16番)

対象

経営トップおよび経営企画担当役員、マネジャーの皆様

セミナー内容

本セミナーでは、テーマ1でグループ経営と組織マネジメントについて解説した後、持株会社化についてはテーマ2で、シェアードサービスについてはテーマ3で、それぞれの基本的な考え方や具体的な方法論を説明いたします。

【テーマ1】 グループ経営と組織マネジメント

1. グループ本社機能の重要性

グループ経営における本社機能の重要性について、その背景と近年のトレンドを踏まえながら説明いたします。

2. グループ本社改革の推進

グループ本社の強化、効率化へ向けた変革を進めるために必要なフレームワークとステップについて解説いたします。

3. 改革に向けての課題

グループ本社改革を有効に進め、効率的な運営を行うための各種課題と対応方法について提言いたします。

【テーマ2】 持株会社化の推進

1. 持株会社化の目的

持株会社のメリットとデメリットを整理した上で、グループ経営の目指すべき姿と持株会社化によるグループ経営革新の方向について提言します。

2. グループ経営のフレームワーク

単に持株会社の体裁を整えるだけではなく、企業価値向上に繋がる持株会社化の基本構想策定の考え方を解説します。

3. グループマネジメント基盤の整備

グループガバナンスやグループマネジメントシステム、持株会社と事業会社の組織、機能、要員等、持株会社グループのマネジメント基盤設計の実務的な方法論を紹介します。

4. 持株会社体制への移行

組織再編スキームの考え方や、会計・税務・法務関連手続きの主なポイント、移行マスタープラン・推進体制について解説します。

【テーマ3】 シェアードサービスの推進

1. シェアードサービスの戦略的活用

これまでのシェアードサービスの特徴を整理し、抱える課題とその本質要因を明らかにします。その上で戦略的なシェアードサービスの活用の方向を提言します。

2. グループ経営におけるシェアードサービス

グループ経営におけるシェアードサービスの実践パターンについて経営資源の視点から整理した上で、効率化と専門性強化の2つの考え方に基づくシェアードサービスのあり方について説明します。

3. シェアードサービスの導入ステップ

シェアードサービスを実際に導入・推進するための一般的なステップと成功に導くためのポイントを解説いたします。

4. シェアードサービス導入後のマネジメント

導入後のマネジメントの必要性と、主な課題、及び具体的な改善活動について説明いたします。

山田 英司	弊社上席主任研究員	グループ経営をテーマに、M & Aを含めたグループ会社の再編、持株会社化・シェアードサービスなどの組織改革、グループ経営管理に関するコンサルティングに従事。
斉藤 岳	弊社研究員	事業戦略・経営計画の策定、管理会計制度の設計、組織・機能、業務改革を専門とし、現在は持株会社化や経営統合といったグループ組織再編に関するコンサルティングに従事。
宇賀村 泰弘	弊社研究員	事業戦略・経営計画の策定、IT事業戦略、組織・機能・業務改革を専門とし、現在は間接業務の効率化、IT活用によるBPRなど業務改革に関するコンサルティングに従事。